

2018収穫祭を盛大に実施

2018年「今年の漢字」は、「災」が選ばれました。「災」と言う漢字は、水があふれ、火が出るという意味をもつそうです。京丹波ほたるの里でも今年は、天候不順で、米、黒豆、小豆すべてが不作でした。しかし、日本各地で、人命が失われたり、家屋破壊等大きな災難がありました。それに比較してほたるの里の不作を「災」とは、言えないのではないのでしょうか。まして、このような年でもほたるの里では、皆様の深い、ご理解とご協力で無事2018年が過ぎようとしております。

12月16日(日)、安井区公民館において、会員様、京丹波町太田町長、栗林農林振興課長、アドバイザー糸賀先生、JA京都丹波支店原田支店長、南丹広域振興局農林商工部企画室青山室長、地域づくり推進室徳橋様、農業改良普及センター高木様、JA京都中央会酒井様、JA全農京都生産資材部川勝部長、芦田農機センター長、京都府食の応援隊の皆様、大阪府島本町若山台の皆様をお迎えして、総勢60名の皆様で、盛大に収穫祭を開催できましたことは、今年1年間、皆様のご協力があればこそと思ひ、感謝しております。収穫祭の食事をほたるの里女性部「夢ほたる」の皆様へ寄せ鍋、炊き込みご飯、サラダ等美味しい食事をお世話になり、本当にありがとうございました。

黒豆・小豆完売

今年は不作で黒豆と小豆が会員様のお申し込みにお応えできると心配しておりましたが、おかげ様で12月10日お申し込み〆切のお客様には対応できました。しかし、今日に至っても、黒豆小豆のご注文をいただき申し訳ございませんが、お断りしている状態です。

さとボラinほたるの里

京都府南丹広域振興局農林商工部地域づくり推進室、地域活性化担当主催で、昨年に引き続き、ほたるの里での「椎茸の原木ほだ木づくりと菌打ち」のボランティアの募集をされております。ボランティア様のスケジュールは下記のとおりです。

2019年2月3日(日)、

- 9時30分 現地集合
- 10時00分 作業開始
- 12時00分 昼食・交流会
- 13時00分 作業開始
- 15時40分 作業終了
- 16時00分 閉会・バス出発

尚、食事(芋煮等)、ぜんざいをほたるの里女性部「夢ほたる」でお世話になりますがよろしくお願ひ申し上げます。

それに先立ち準備作業を計画しております。

2018年12月に原木倒し(安井南谷入り口)

2019年1月に原木駒切(長さ1mに切る)、格納庫まで運搬。

危険の作業をお世話になりますがよろしくお願ひ申し上げます。

収入保険に契約します

平成31年1月から農業経営全体を対象とした新たな収入保険が始まります。ほたるの里の経営を安定さす手段の1つとして契約することに決定いたしました。

美しいふるさとをみんなの力で守っていこう